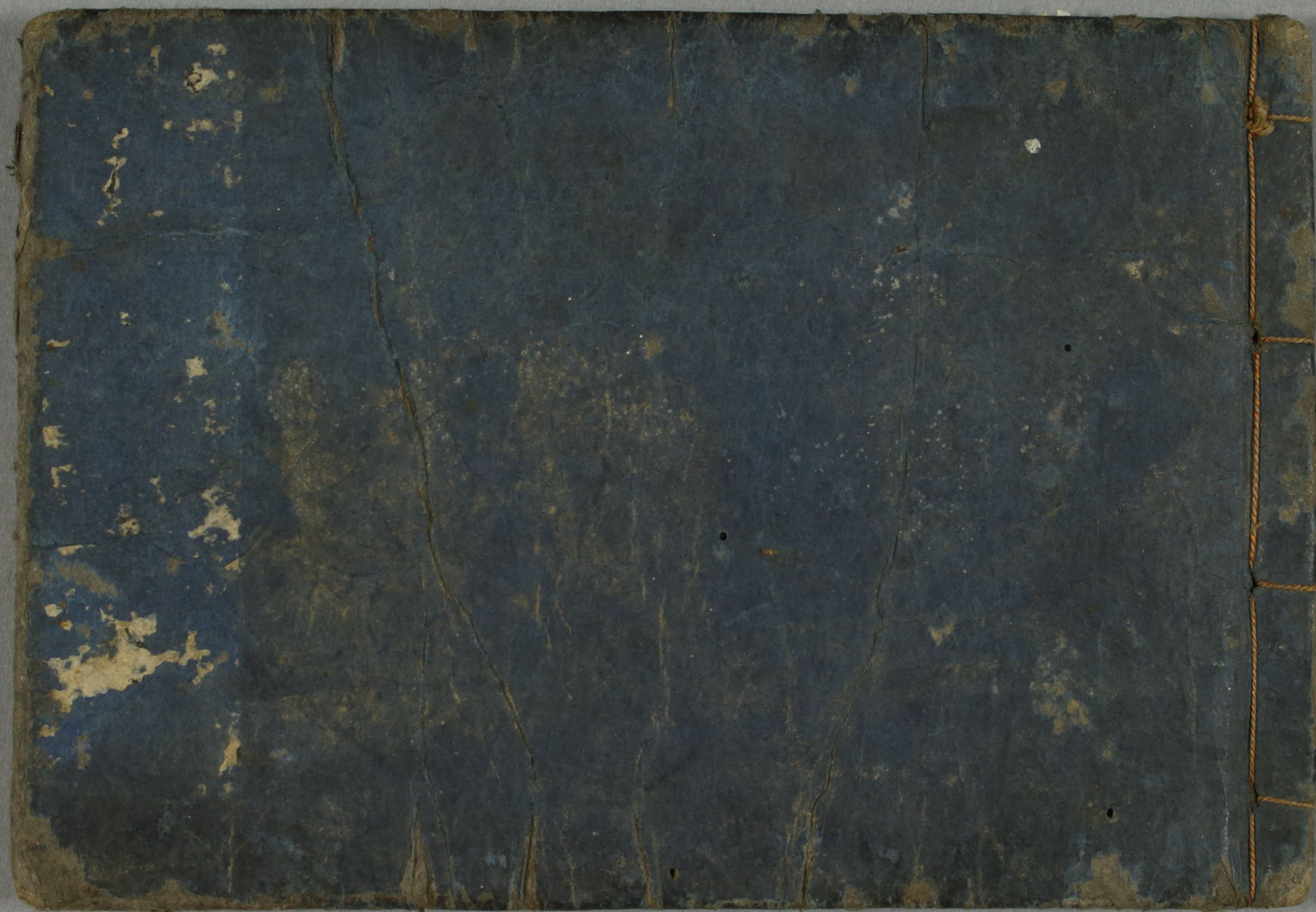
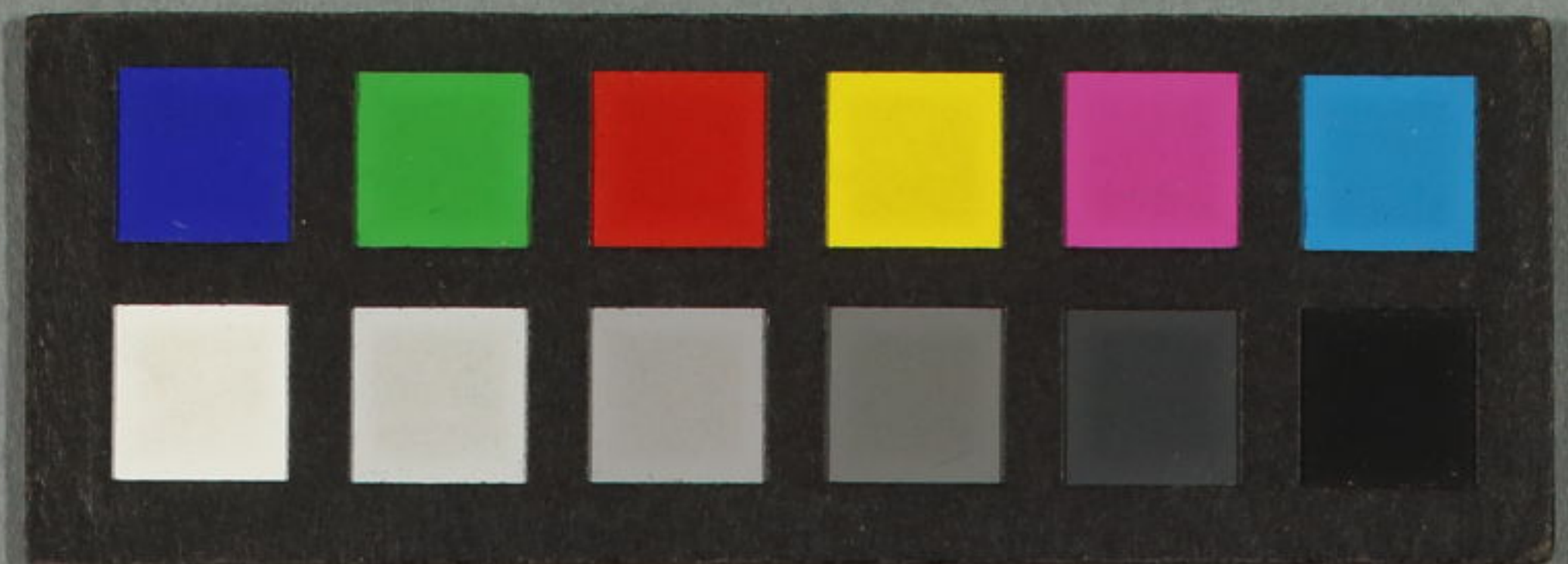




[illegible]

追細麻 刀磨也 弱漆所 自來切也
 切甘縫掛所 揉皮金 玉細麻 眼境
 鐔金 唐也 古也や 粗羅金 木
 顧臺所 挂物や 令も臭也 かかり人懸
 又んふ 四つ細麻 紐ら也 髪
 夾所 石簪金 標桐節 繩打 杖染
 束所 浅お衣米 赤粉塗也や 現や 俵
 金 傘 桃枝金 具堂に附藏 并仕立也
 以旗天蓋仕立也 万病糸 後糸 保糸
 介帛透頂香延命散定紙 義法高
 牛黄糸 圓介敷 綿袋糸 目糸 膏月
 糸や 齒糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸 糸
 癰瘻糸 糸 瑟金 花氣糸 五番湯
 泊行所 割着や 白味噌や 名喚抽餅子
 大仏鉢 饅頭や 夏腐金 末下菓子
 白箸や 唐銀 打坐 菓子 菓子 菓子
 ふくちや 梅わり ぢらし 小豆 蕎麥
 割煙糸 編能そとや 蕎麥麵 菓子
 やれ 娘饅頭 鮎食 菓子
 おのやこ 太心草 貝殼や 日控言 朱良

同卷大撤

諸師法藏

敬師

寧通所經上院法中 諸指外 志誠要法中
中儀新半井通仙院法中 內一 今大路武都
中皇下廣中法 昔因成方院法中

余諸古後集
二河町四丁目

不自由者乃乞之
乞康亦有

久矣
下土收攝爲

竹園集
平泉廣苑
内田玄盛

長田園竹
齋寄興堂
溪河

小兒發為疳

白之町大徳寺より看

自醫所

修治後和作進中子 經所武所

加東寺仙 日所

加東寺仙 日所 經所武所

加東寺仙 日所 經所武所

加東寺仙 日所 經所武所

外科

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

針立所

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

校山校校

儒者

上飛下 やふふ 林弘文院春常

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

東橋寺下 津見 寺居

醫者

安田之世

針通

因中傷曲 生生理 川崎周府

陰陽所

因中傷曲 生生理 川崎周府

主跡

因中傷曲 生生理 川崎周府

針通

針通

針通

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

針通

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

因中傷曲 生生理 川崎周府

針通

被褥陳

晷

陽基

立死

踏
踏

結

日攝
日攝
日攝
日攝

橘所 其月夜集 日方公曰方集

佛經

力圖利

日光位 日光帝 日光山 日光寺

日光秀
日光傳
日光宸
日光

唐詩有云所
角枕華的曼

右第廿四門

新市所留山亭
新市所留山亭

乃不伸 乃不底

皇孫同利

永川集海寺之溪和嵩

張同利

法道真目利

永福寺七十月 乃余乃收 幸格不道房

按取

永升寺后

年垢九

神田村公所之新乃長官

換投

中城寺及田乃格 乃余得聖寺乃乃次

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃 乃乃乃乃乃

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

松野寺在松野山頂 松野寺 松野寺

所費不貲

所為無極云

諸職必以佐高人之府

町年寄

中野も町ありや、市名也。月、雨も格々差なり。
月、三所り、西村表ちあり。

江府中令

[illegible][illegible]

王

臨所矣

史記

日五

漢書

日所

卷之六

蜀山文集

士

則之所

新嘉

國朝本

任嘉祥

樹石所又素

め市島宮

西河

るど所

下所方月

南左所出

學

廣上下焉

子集

筆

同書丁

豐四下

丁卯

八

子

卷之四

仙公

内監

乃若所

卷之六

今

平陽縣志卷之四

邱氏

[illegible]

朱子

新搗竹月圓 後者甚多 只此爲多
日本尚動云 只此爲多

吳雅

其不橋有角後故遂也。唯此所蓋宮下
 日本橋有斷め系之影宮衣。因所蓋之
 永住。いふ所蓋より上柳浦所。松云々
 一。橋や社地。橋が千手之島

甲府宰相様江表

所下也 意云人爲之

紀中納公撮吳集

遊石所前乃 筆之少也

屋梁中沈嘉祿吳德可

日本橋町新町五丁目

水不寧相樣吳作不

山陰冬集

大工臥

舊橋介 李東山 題 景江書

辛卯 七十九 本秋所斷 國良

其系 あり所 嘉永元年 正月廿三日

分洞郎神

祖河前より云々 娘宮と云々

神

日本橋南面あり 守江夫を郎

神

山村夫を郎

神

と云郎

茶屋

新橋より所より 上野平賀 町並所より

何名宮村様と云々 徳世と云々 角

本系流り 南橋より所より 留家と云々

日本橋村より 多橋より所より 祝儀と云々

日本橋村より

ひと云

本系

河冠馬帽より 本系

日本橋より所より 本系 三所より

日本橋より

本系

日本橋より 本系 本橋より所より

と云

徳池所

徳池所 徳池所 日町本係と云郎

多橋より所より 本系と云郎

本系 本系 本系

本系

日本橋より 本系 中橋より所より

中橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

日本橋より 本系 本系 本系 本系

高吳所

古刀や

石所遊墨竹所まきり懐麼 契ら 石所まきり

唐史

吳璠丁卯

書

東條三所村文虎 新橋南千の
長三 三千石所村市戸長三

書如

日本橋南馬場中村仁左衛門 芝居の氣
中村仁左衛門 東橋南馬場 松本虎一

福無所積也為知
五十年所中時

梁高門位集 五新村

石町前より西平村へ至る

聖藥
保赤金丹
下

通和村矣
中為舊所河段矣
年三東

丁卯日申公食力日罰少清部

蘇子瞻詩
鍾鼎八荒之古
亦猶古也

小井井之丞
川原所構所の世を治す

果村之源氣 果山之撞氣 果山之撞氣

傷風至冬也宜為 果至冬宜食 果

定之至
果酒為之
果

和少子氣 蓋他所依身名參為 果為

早知憂集而所播所南

善之

卷之九

東坡先生集卷之五

程榮 果四 果五

果為合仙名 蜀前為大將之集 果

五

紀事

尾池所下り山崎左幸長
日向衛門下り

藏書以廣其志

少壯懷才志氣高

佐田所下りてくくくくく 南浦所下りてく
目くくくくくくくくく 南浦所下りてく
目くくくくくくくくく 南浦所下りてく

南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく

南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく

南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく

南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく

南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく

南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく

南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく
南浦所下りてく 南浦所下りてく

大佛所

菊

[illegible]

漢唐經傳

惟所二下其美田安人
 冬去惟所所請以幸河安良
 豐公源是惟所橋所往是是
 山田久安自方之所物休念
 田村長生惟所或所之家果之七生
 吳張所分相會忠人知漢九生氣
 福有或所与幸河原清良
 露令方是山所音保和方
 藤佐原基之島津田華也所
 東橋馬所川金遠方島
 主者乃

攝

見今松浦壽めけと松と 東信南松めけけ
松と 月と松と松と 新松竹松 松と松と
月と松と松と 松と松と松と

廣東經學

東鶴斜岡煙翠六
牛長橋町之町
物也誠悅 同久々々

郭府子

見公牘有是所為之村澤矣 及張西門

一丈高きまゝなり 日影落す所也 大なる所
なりや

白粉所

池田町 大寺通に在り 芝生池田山松通に
不所なる所なる所なり

針所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
針所なる所なる所なり

金銀打針所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
金銀打針所なる所なる所なり

名酒所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
名酒所なる所なる所なり

茶屋所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
茶屋所なる所なる所なり

佛具所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
佛具所なる所なる所なり

徳兵衛所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
徳兵衛所なる所なる所なり

茶入袋所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
茶入袋所なる所なる所なり

茶入袋所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
茶入袋所なる所なる所なり

茶入袋所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
茶入袋所なる所なる所なり

茶入袋所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
茶入袋所なる所なる所なり

茶入袋所

池田町 大寺通に在り 果大なる所
茶入袋所なる所なる所なり

手前久 弟橋本河内 秋後七

釜屋

南陽町 山崎 少 為前山後町大内なる

銅人飛脚

系橋小丁り大蔵長房

佐目男

南陽町二丁り福成後漢 系橋小丁り

佐目男 系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

町二丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

額形

今田川町 系橋小丁り 系橋小丁り

彫刻師

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り

貝屋 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り

書所

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り 系橋小丁り 系橋小丁り

系橋小丁り

系橋小丁り

系橋小丁り

系橋小丁り

永橋も歸り小根近江 日采も利や後多
祢田主の所曰好 示 断しは丹波

海陽縣志

爲之斷之而爲之山也九乃曰尔金之金
 是黃山斷斷松之金也九乃曰尔金之金
 是金也九乃曰尔金之金也

青帝作

貝子孫南盛所為松村河

金瓶梅

赤松丁の作勢や谷本 石所三町め
 産野 隆山町之西め七里 田原五里め
 田八五里 日比谷二丁め井原や次五里
 赤松町丁め五里めは田原 白河町田原め
 ソとや田原め

陽道具所

後河所對水名也 泉源也

中興記
清孝
高僧傳

卷之五

唐華山宮傳記

魚鱗也

茶烟壺

嘉南
所為

らうそく局

梁曰冬乃

大佛の所新りて流るる水 日本より云々
同山中を急流 横山所の所より云々
高橋の所より云々 日本より云々
高橋の所より云々 日本より云々
尾張の所より云々 日本より云々

世修

續德明山城書 字由冊梅江蘇 補為

御製詩集

秋波大如虎 以爲新林在公 定南川
同法彩馬喰町 与衆 同衆 修衆

花叢屋

芝律昭明所植松石
日雨後新
新橋竹門前 日疾八

創設事業

寺務院を元祖を教訓 日岡山より

下長池より元祖より寺務院 日岡山より

終の寺務院を元祖 日岡山より

日岡山より元祖

修業院

日岡山より元祖 日岡山より

同業院

日岡山より元祖 日岡山より

修業院

日岡山より元祖 日岡山より

修業院

日岡山より元祖 日岡山より

修業院

日岡山より元祖 日岡山より

修業院

日岡山より元祖 日岡山より

日岡山より元祖 日岡山より

日岡山より元祖 日岡山より

日岡山より元祖 日岡山より

修業院

日岡山より元祖 日岡山より

修業院

日岡山より元祖 日岡山より

日岡山より元祖 日岡山より

鐵

九所々河内

鍾

李氏書

傀儡

白中楊柳記

什

陳美平

流細

山

刀磨

舟估

山下町竹屋

韓

新商標

鞠途

後到而

同書

南桂所過

切實

邪目横之所

切

漢書

操心

馬
金
所
江

お徳所下りお徳所 徳所

眼鏡師

徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

徳所 眼鏡師 徳所 眼鏡師

もはる所を所々る事なすなり

探掘等金

近頃所内田々とも横河武蔵の地系
のせり地系 其の所は東横河の地系

縄打

小長池のうへへる事

探掘等金 探掘等金

中野武下 長谷川の地系

東横河地系

北河原所 中野武下 日本橋武下

右橋武下 所々る事

假金

日本橋武下 中村の地系 日本橋武下の

中野武下 日本橋武下の 中村の地系

日本橋武下の 中村の地系

組金

日本橋武下の 中村の地系 日本橋武下の

中野武下の 日本橋武下の 中村の地系

日本橋武下の 中村の地系

假金

日本橋武下の 中村の地系

日本橋武下の 中村の地系

日本橋武下の 中村の地系

假金

日本橋武下の 中村の地系

日本橋武下の 中村の地系

假金

日本橋武下の 中村の地系

日本橋武下の 中村の地系

假金

日本橋武下の 中村の地系

假金

日本橋武下の 中村の地系

假金

日本橋武下の 中村の地系

假金

日本橋武下の 中村の地系

假金

日本橋武下の 中村の地系

假金

大徳の所より

外郎透頂膏

山所より馬食所より

果物茶

延命散

山所より山所より

山所より

香

山所より山所より

牛黄

山所より山所より

四分散

大徳の所より蓮白

錦袋茶

下徳の所より山所より

同茶

山所より山所より

山所より山所より

山所より山所より

山所より

山所より山所より

山所より山所より

山所より

山所より山所より

山所より山所より

山所より

山所より山所より

山所より

山所より山所より

山所より

山所より山所より

山所より山所より

山所より

山所より

山所より

山所より

山所より山所より

山所より

山所より山所より

山所より

白濁所 湯をせしめ 湯所 湯所 湯所

白濁所 湯をせしめ

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

湯所 湯所 湯所

新ち所より

娘さん

大所より

妹 妹さん

ふ所所より

さん

清き物より

宮様さん

妹さん

新ち所より

お心乾

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

お梅さん

大徳寺の境内に在る 泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

大徳寺の境内

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

泉の石のころり 泉の石のころり 泉の石のころり

泉の石のころり

海客之所共聞也

莫四全

常東海より吾国へ 因和の如く八雲

唐人書

奇、奇、少、長、後、至、深、來

系大脉邪肺表

透河河內如也 日亦長河也

梁武帝太子 萬世之表

作田之基在
新橋之東河

下宛角系
采之乃

日用札

之奇

志

李唐所藏肥郎公樓閣之圖以紙本

中務・多ら中凡分 中務

乃入苑觀之

漫寫毛氏分知

あけやの八雲と似物なり
うへへの物なりとて今に書か
乃麻子の文とある邊にあり
とらぬ哉とていふとて
みしと織とぬ持や隣
のゆゑ織とぬとて
いふとて家と坐とて
その所とていふとて
いふとていふとて
いふとていふとて

元祿四年
未歲九月吉日

江戸書林
八幡屋

士其衛

